

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和5年6月14日

【体力テスト】

ペア活動、各学年でスタート

ペアの出会いの場として、ペア学年ごとに集会を開きました。1・6年生は4月の1年生を迎える会の前に、3・5年生は5月12日（金）に、2・4年生は5月中旬に行いました。

そのなかで、3・5年生の様子を紹介します。進行役は5年生の代表児童が務めました。始めに手作りの名刺をペアごとに交換しました。名刺には、自分が好きなこと（もの）を3つ書くところがあり、色鉛筆で色を塗ってきれいに仕上げてきていました。その後、ペアごとに写真を撮りました。校内の掲示板に掲示するためのものです。最後に、5年生が考えたゲームをペアで楽しみました。用紙に規則正しく並んだ点を、交代でつないでいき、四角形をつくっていきます。四角形を完成させる最後の線を引いた子が得点したことになります。それぞれいくつの四角形を完成させられるかを競うゲームです。簡単な説明でしたが、どのペアもやり方を理解し、ゲームを楽しむ様子が見られました。写真の順番を待つ時間、ゲームが終了してからの待ち時間などにも、互いについて話す様子が見られ、今年のペアのことを知るよい集会になったようです。



登下校の交通安全について

以前から、車での送迎の際の交通事故を心配する声が多く聞かれていました。学校では一列で並んで登下校するように指導してきましたが、徹底することはできていませんでした。6月始めに起きてしまった接触事故を機会に、子どもたちに強く意識してもらおうと、登校時の指導を強化しました。ご家庭、地域でもお声かけいただければ、幸いです。

保護者の皆様におかれましても、車での送迎をされる場合にはお気をつけいただくとともに、登下校時間帯は学校周辺の道路は一方通行となるよう、ご協力いただければ幸いです。ルートは、「→学校北東角→北側道路→西側道路（正門前）→」とします（下図およびホームページ掲載の図参照）。

なお、駐車あるいは停車の際には道路交通法をよくご確認の上、乗り降りするお子さんも事故に遭わないよう、お気をつけください。



自分でやって確かめることが大事

～6月6日のにこにこ集会・校長講話より～

（職員による寸劇）

ゆうじ：「えい、えい、えい」

（手を伸ばして星を取ろうとしている）

まさひと：「ねえねえ、ゆうじ君。何しているの？」

ゆうじ：「空にある、星を取ろうとしているんだけど、なかなか取れないんだよ」

まさひと：「（大笑いをして）ばかだなあ。

そんなことで取れるわけじゃないか」

「星はねえ、空に穴があいていて、そこから光がもれたものなんだよ」



今の話、おかしくないですか？

手を伸ばして星を取ろうとしていたゆうじ君、それを大笑いして空に穴があいていると言っていたまさひと君、どちらも間違っていますよね。ですが、2人には大きな違いがあります。2人のうち、どちらかは、これから賢くなっていくコツもっています。2人のうちどちらが賢くなっていくと思いますか？近くの人と相談してみてください。…

それでは、答えを言います。賢くなっていくのは、ゆうじ君です。ゆうじ君は、星を取ろうとして、自分で確かめているからです。何度も何度もやって失敗していく中で、このやり方では星を取ることができないことに、必ず気付いていきます。しかし、まさひと君は、相手のやることを笑うだけで、自分で確かめることをしていません。だからこの先ずっと、自分の力で間違いに気づくことはないのです。ゆうじ君のように、自分でやってみて気づいたことは、絶対に忘れることがありません。賢くなっていくためのコツは、ふしぎに思ったことを自分で確かめてみることです。

さっき、手をあげて考えを発表しようとしていた人がたくさんいました。その人たちは、自分の考えを言って、その答えが正しいかどうか確かめようとしていました。賢くなるコツもっているとさえ言えますね。



【不審者対応訓練 5/16】